

令和 6 年度
「地域医療提供体制データ分析チーム構築支援事業」

第2回
20241001

岡山県備北保健所
宮原勅治

第1回で学んだこと



情報ニーズ
ジグソーパズルの欠損ピース
解決・改善しよう
とする強い熱意

地域の医療課題・問題

ここがわからん

対策

真の問題点を

しっかり抽出しよう！

それを正確に具体的に**言語化**
考えるときは言葉で考えているので

データ分析

分析結果

解決・改善

「真の問題点」が抽出できれば、ほとんど解決方法が見えてくる


ドンピシャな情報が何かがわかる


「真の問題点」に至っていない場合はたいてい解決できない

例) 学校の成績が悪いのはなぜ？

「勉強時間が少ないから」では、真の問題点に至っていない。
なぜ、勉強時間が少ないのか？ その原因は何か？

と、**深掘り**を繰り返して、「**真の問題点**」に到達することが重要

「真の問題点」の抽出のしかた

ロジック分析

手法

- 1) ボトムアップ的に分析する方法
ブレインストーミング

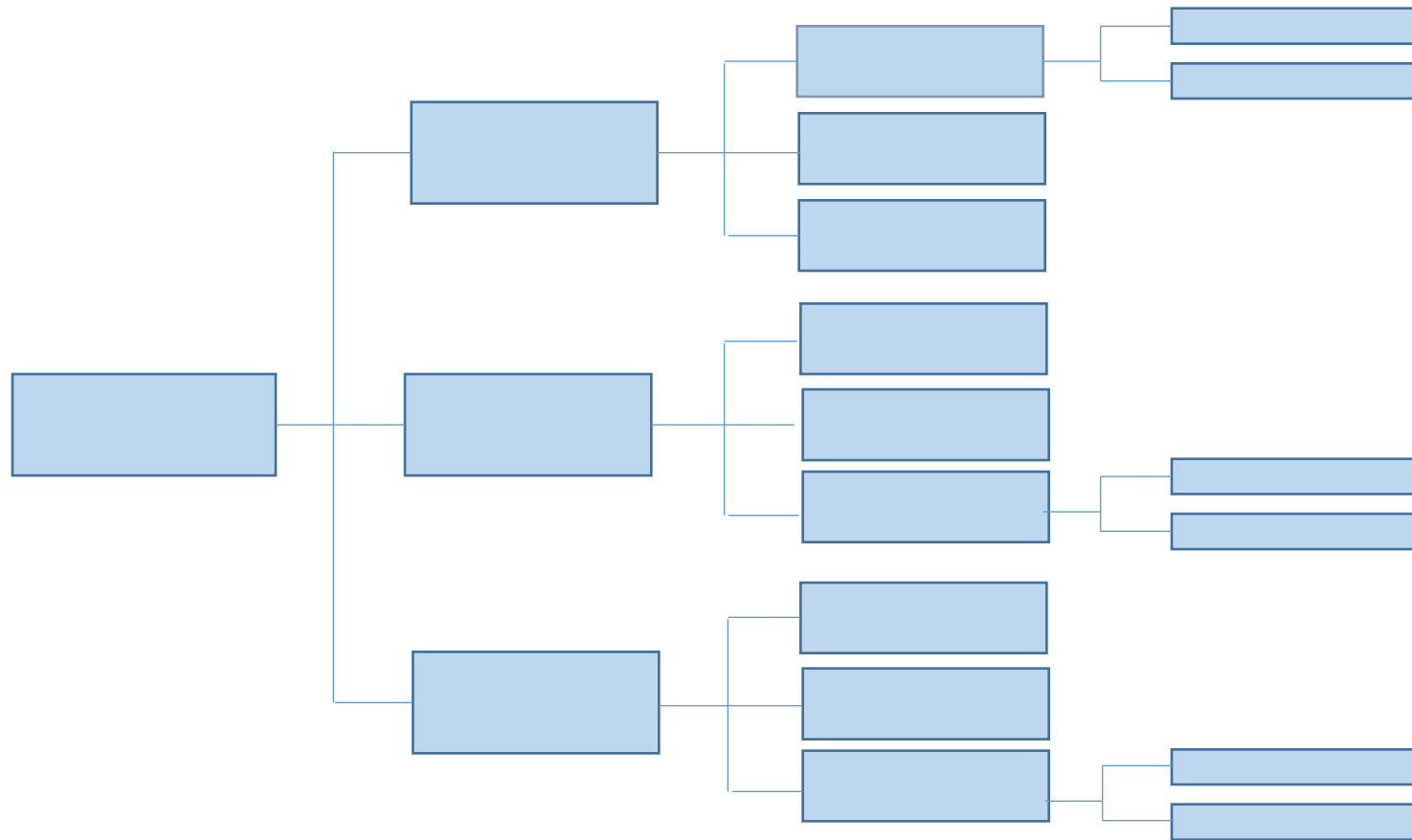
K-J法

- 2) 全体から階層化or分類して分析する手法

ロジックツリー

フィッシュボーンチャート

ロジックツリー Logic Tree



ロジックツリー 4 種類

- 1) 要素分解ツリー (Whatツリー)
- 2) **原因追求ツリー (Whyツリー)**
- 3) 問題解決ツリー (Howツリー)
- 4) KPIツリー

混合・混同して使用しないように

なぜなぜと原因を追究していたのに、いつの間にか対策を書き連ねている
(Why ツリーがいつのまにかHowツリーに成り代わっている)

「地域の医療課題の解決」には、原因を突き止めて根本を絶つ

使用するロジックツリー

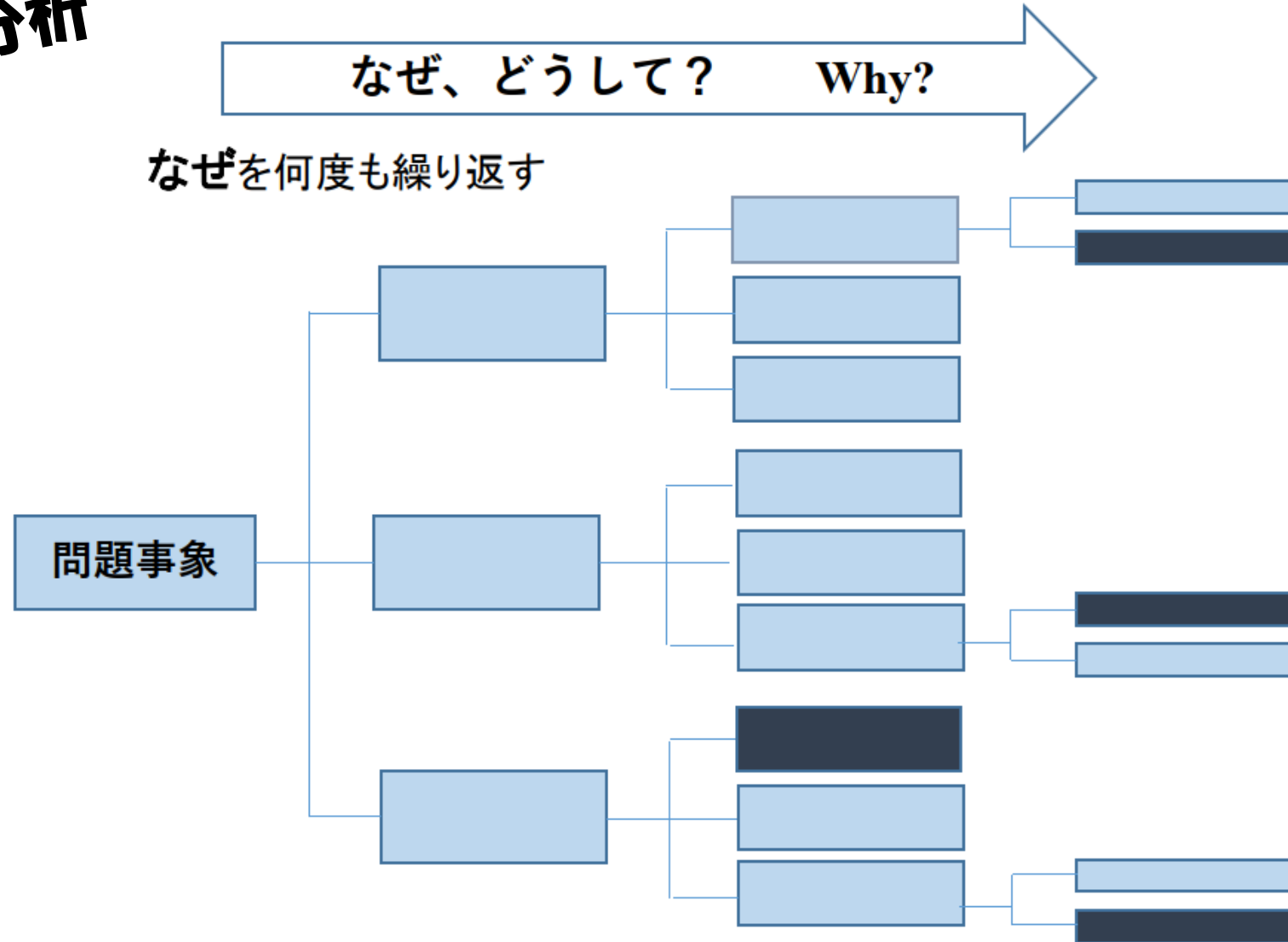
2) 原因追求ツリー（Whyツリー）

目的：「**真の問題点**」の抽出

1つだけじゃないよ

原因追及のLogic Tree

なぜなぜ分析



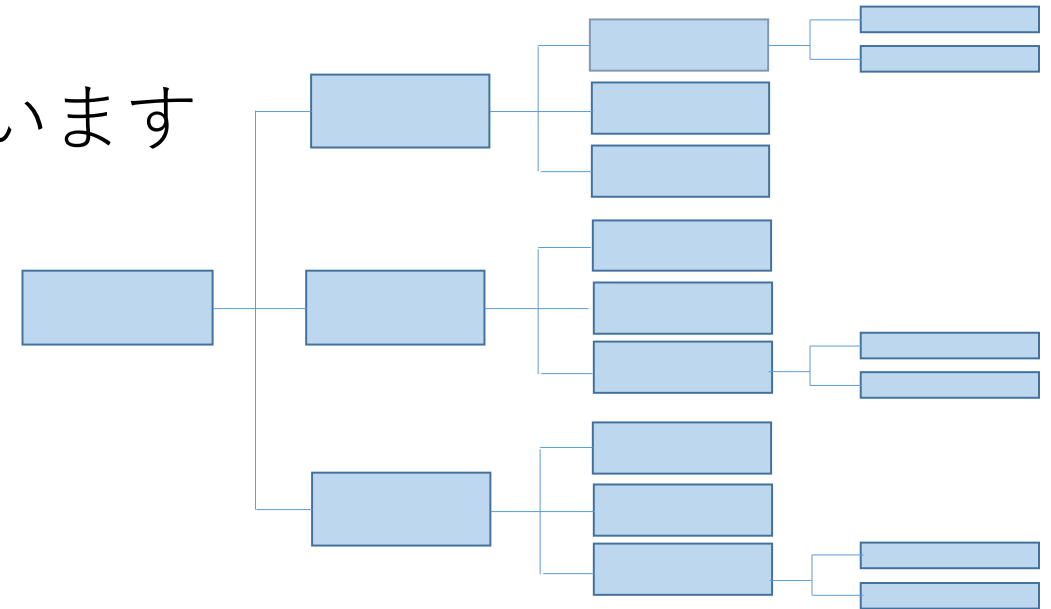
フォーカスすべき要因、真の問題点

ロジックツリーを使った「真の問題点」の抽出

いきなりとびつくと、**漏れ**、**ダブり**が生じる

漏れ：気づいていない、危険

ダブり：私の頭は混乱しています

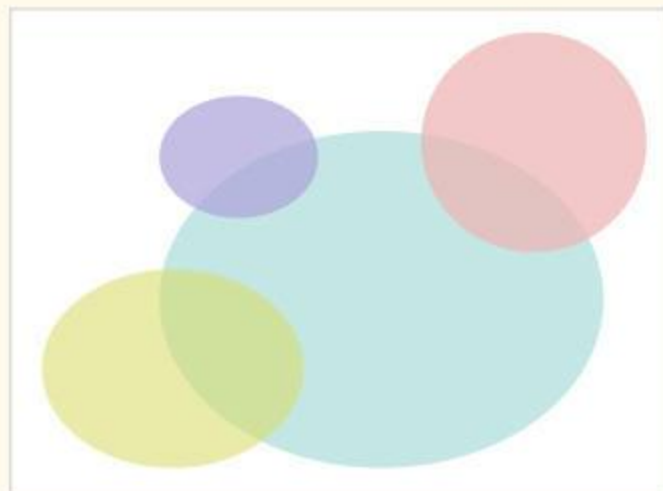


MECE : Mutually Exclusive and Collectively Exhaustive

Mutually (お互いに) Exclusive (重複せず)

Collectively (全体的に) Exhaustive (漏れがない)

モレがある



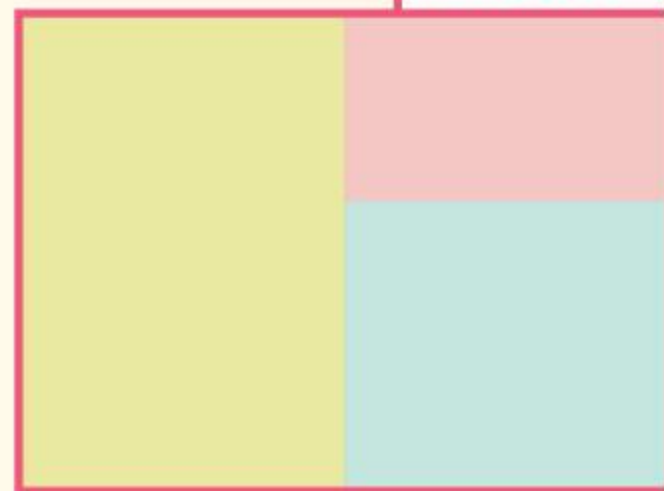
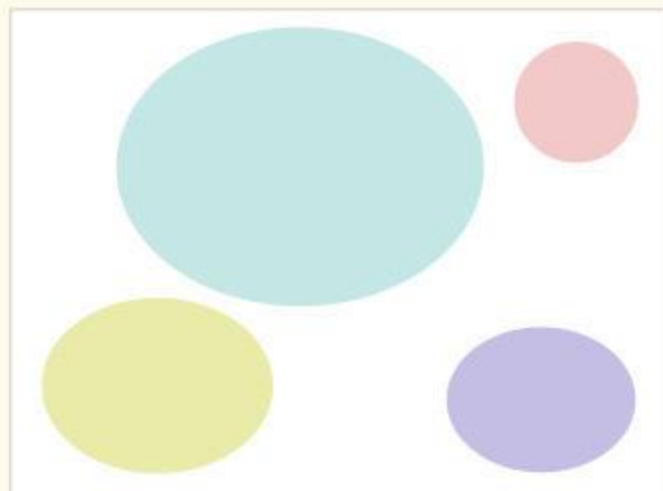
ダブリがある

モレがない



MECE

ダブリがない



MECEの例

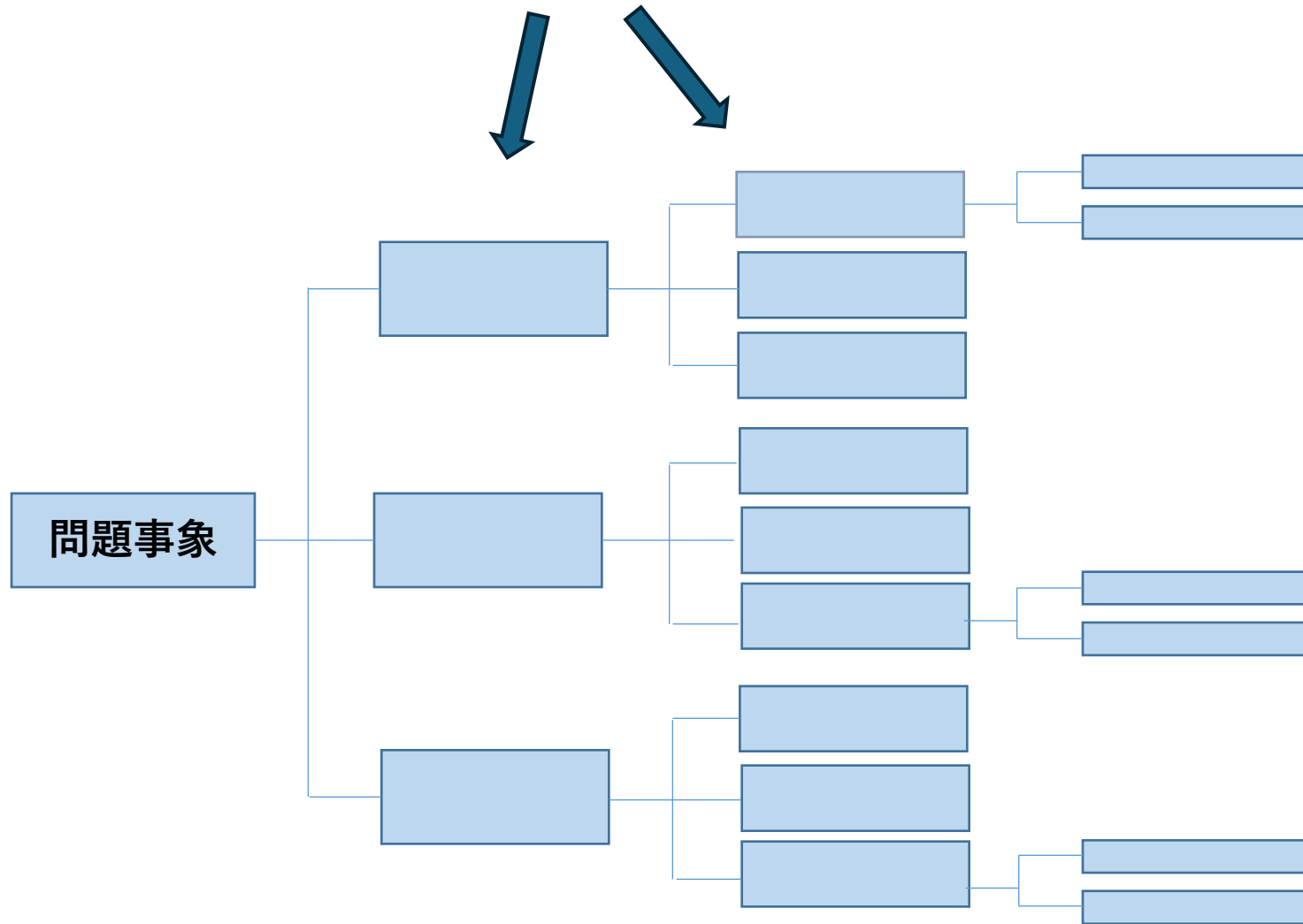
岡山県を5つの二次医療圏に分けて考える ○

岡山県の住人を5歳年齢階級別に分けて考える ○

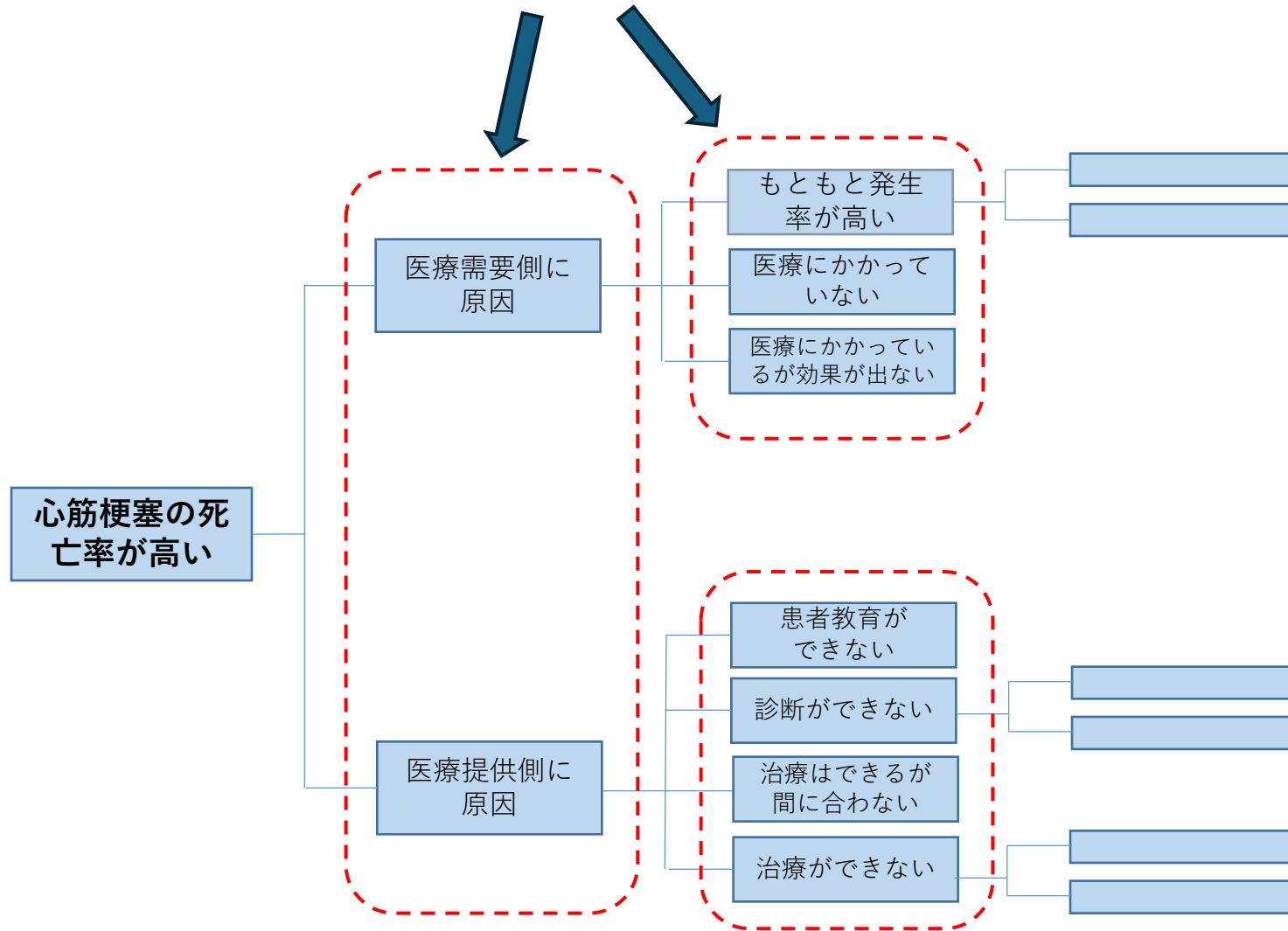
岡山県の住人を職業で分けて考える ×

岡山県の住人を疾患別に分けて考える ×

MECEに考えるとよい



MECEに考えるとよい



分析する際の一つのフォーマット・視点(例)

課題・問題点の「なぜ？」を考える時に

構造物に問題があるのか？

「モノ(物)」として足りないものがある
設備、材料、地理的位置が整っていない
ヒト(人材・教育程度) も物としてとらえる
原資としてのお金

プロセスに問題があるのか？

やり方・手法・手技に問題があるのか
材料や道具・設備の使い方が下手なのか
ヒト・チームの使い方がまずいのか

MECEでなければならない・・・と思いきすぎて

策士 策に溺れる

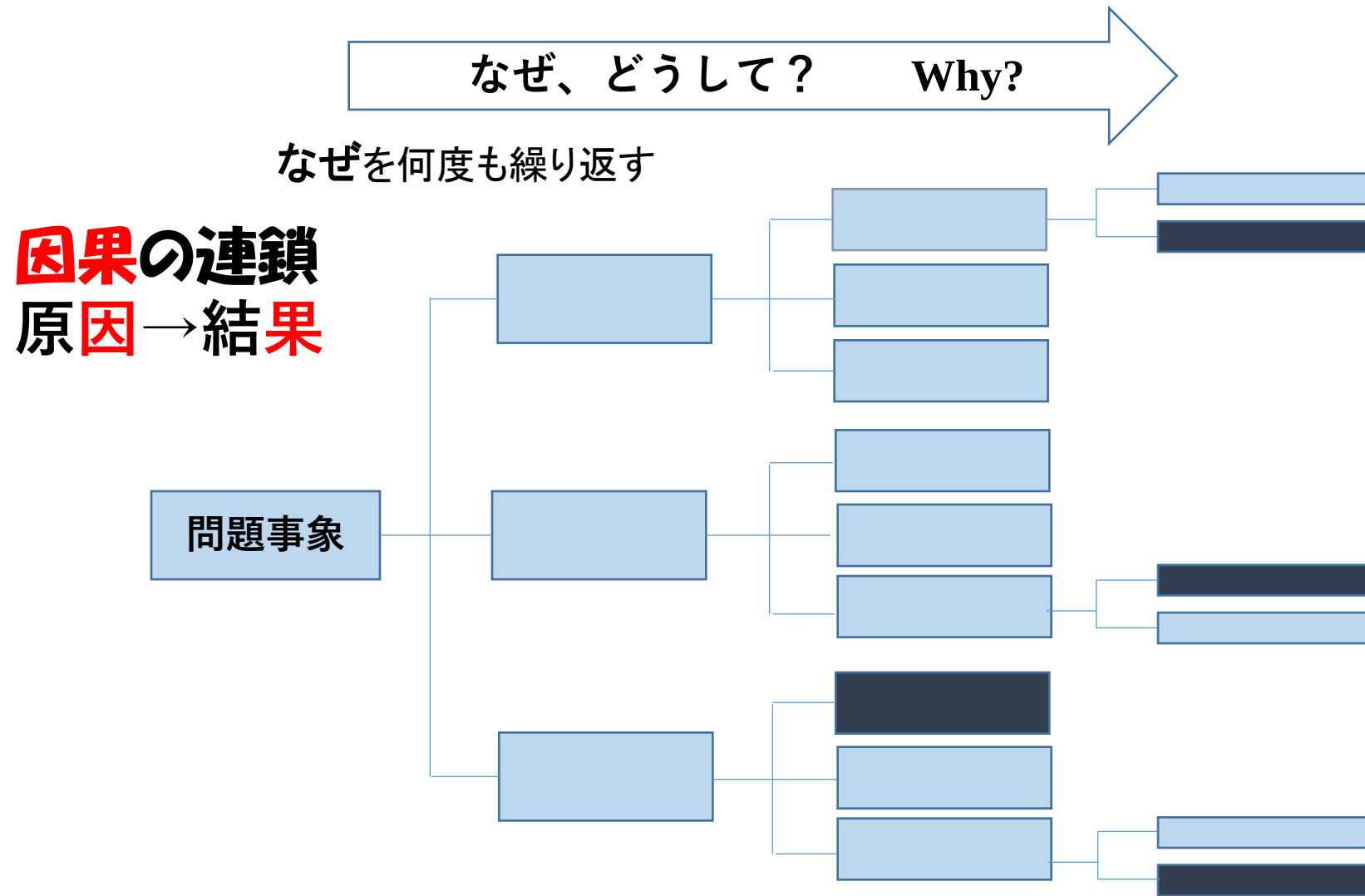
完全なMECEでなくともMECE的であればよい。

真の問題点の抽出・問題解決ができればよい

ロジックツリー作成の無料テンプレートソフト

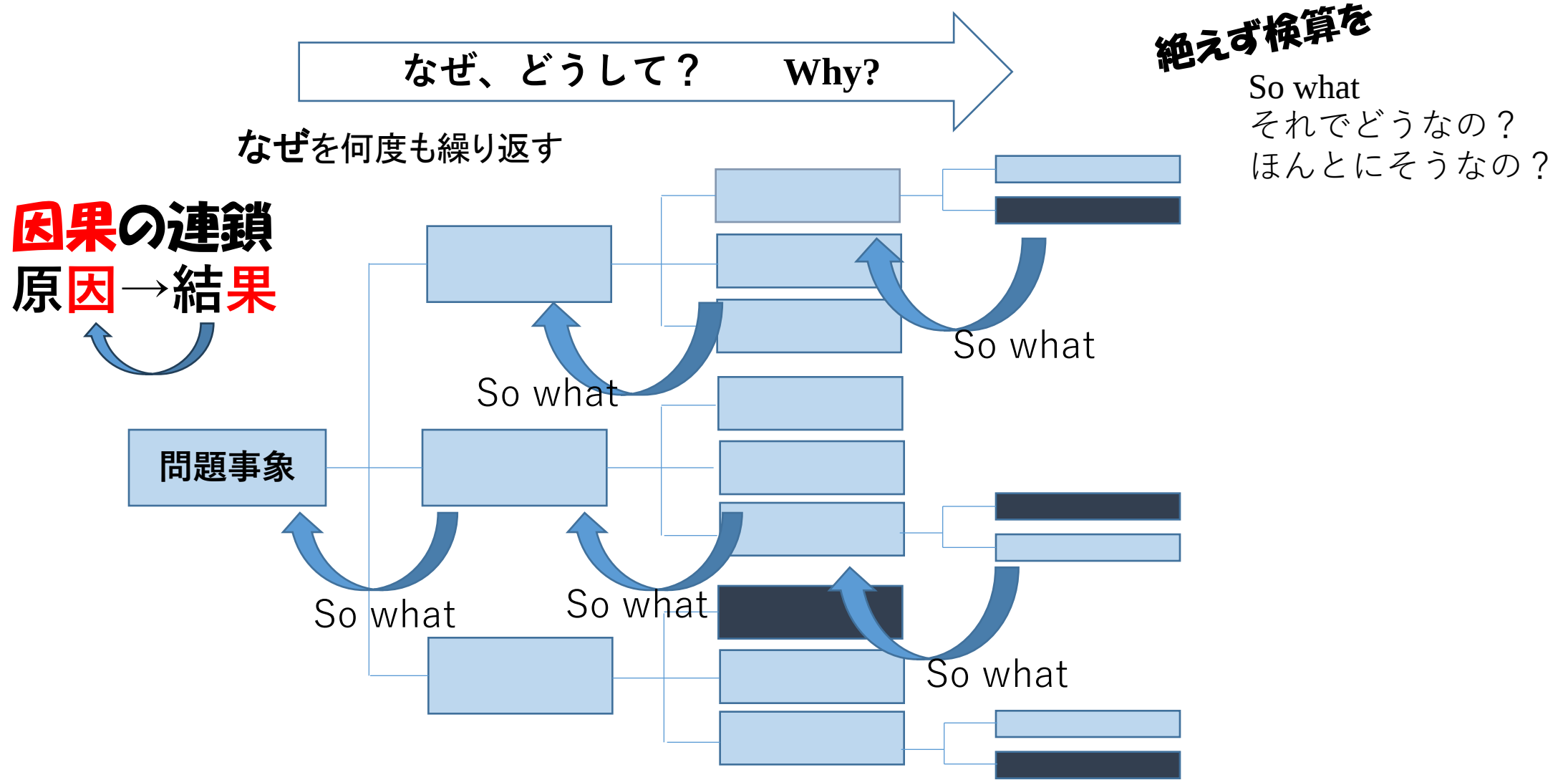
https://www.edrawsoft.com/jp/ad/logic-tree.html?utm_source=yahoo&utm_medium=cpc&yclid=YSS.1001084304.EAlaIQobChMI4PGQyOzliAMVnWAPAh3mLQJ_EAAYASAAEglxsFD_BwE

原因追及型のLogic Tree



フォーカスすべき要因、真の問題点

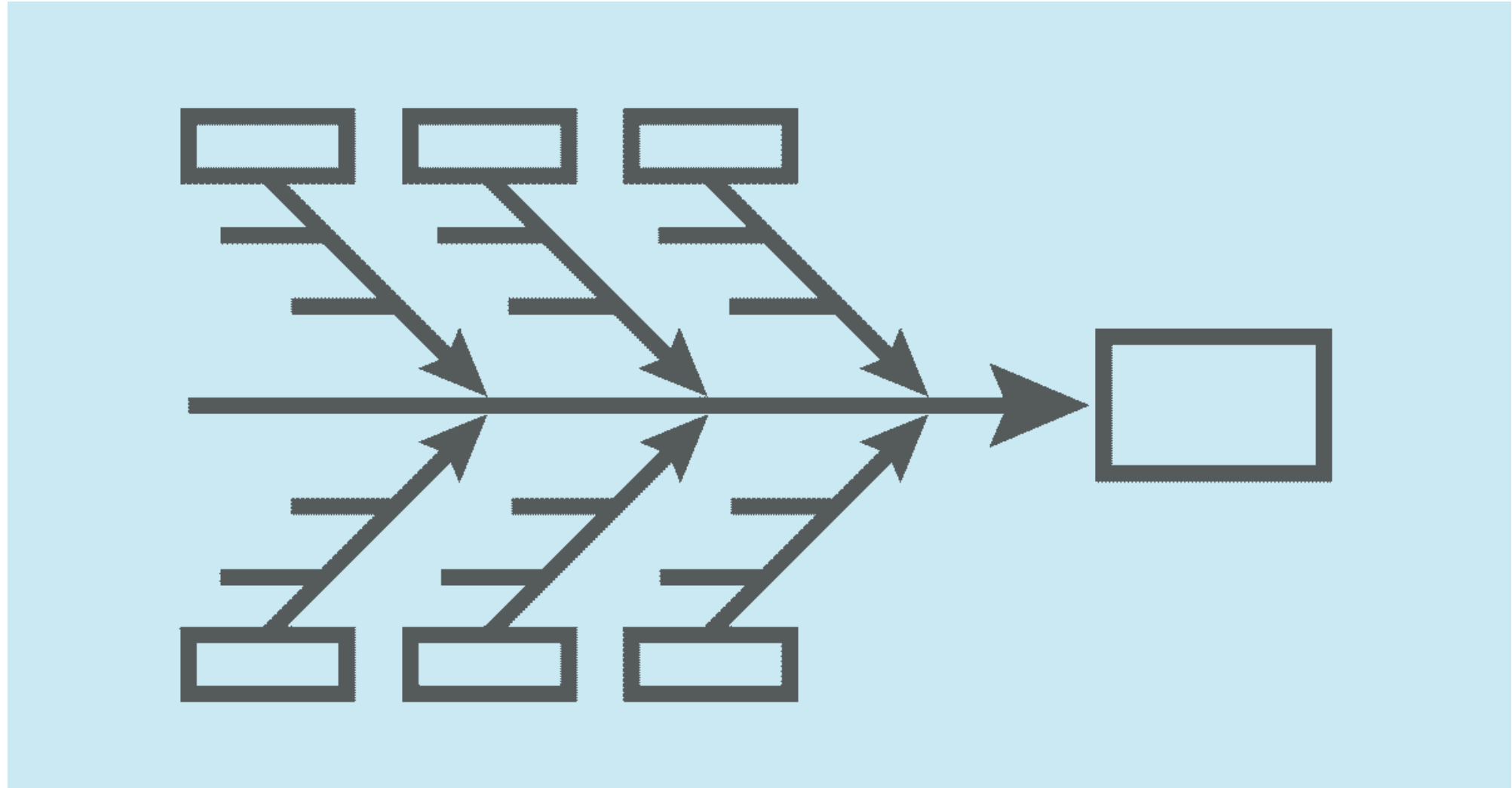
原因追及のLogic Tree



フォーカスすべき要因、真の問題点

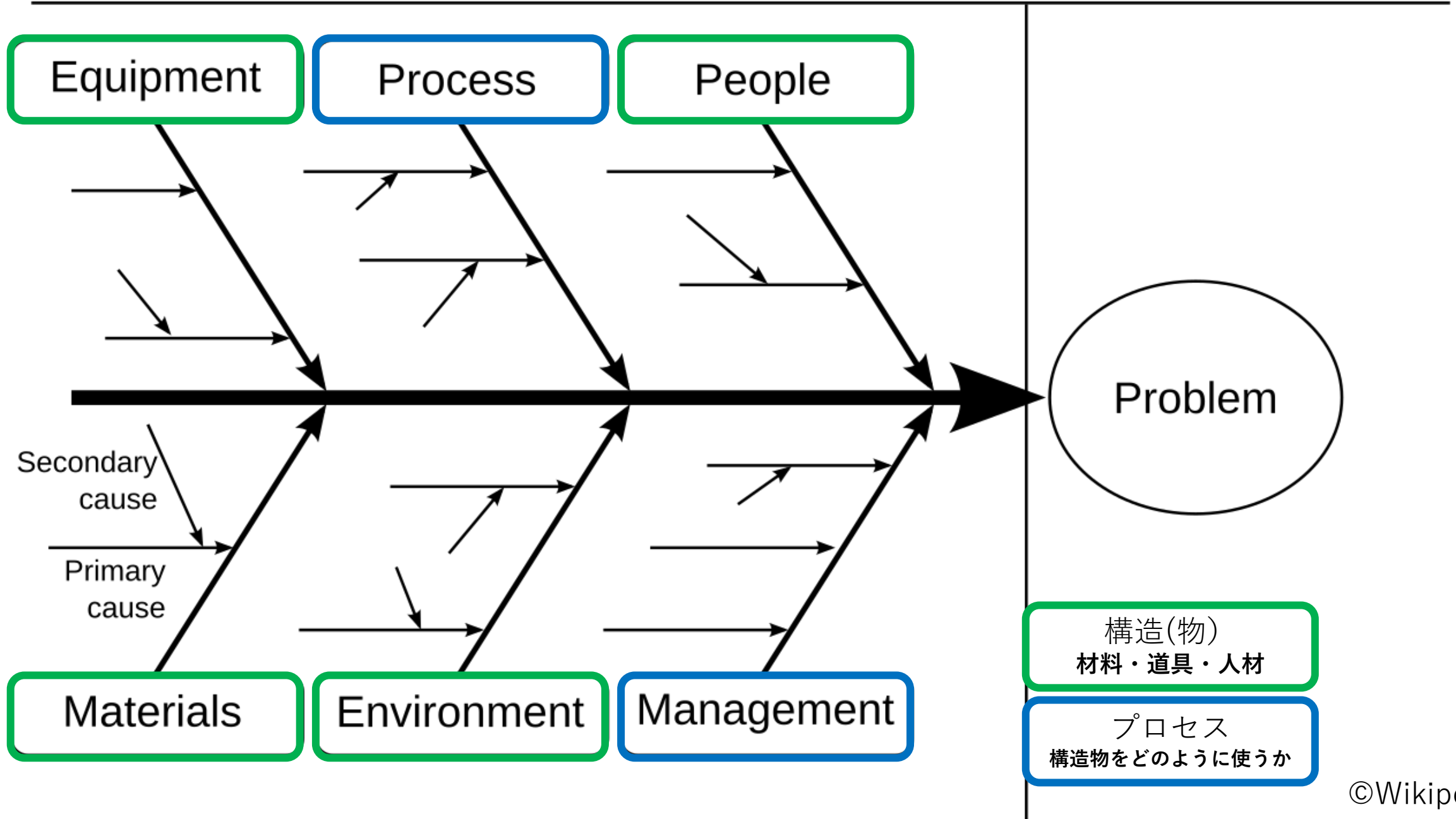
フィッシュボーン・チャート
石川ダイアグラム
要因関連図

フィッシュボーン・チャート Fishbone Chart



Cause

Effect



分析する際の一つのフォーマット・視点

課題・問題点の「なぜ？」を考える時に

構造物に問題があるのか？

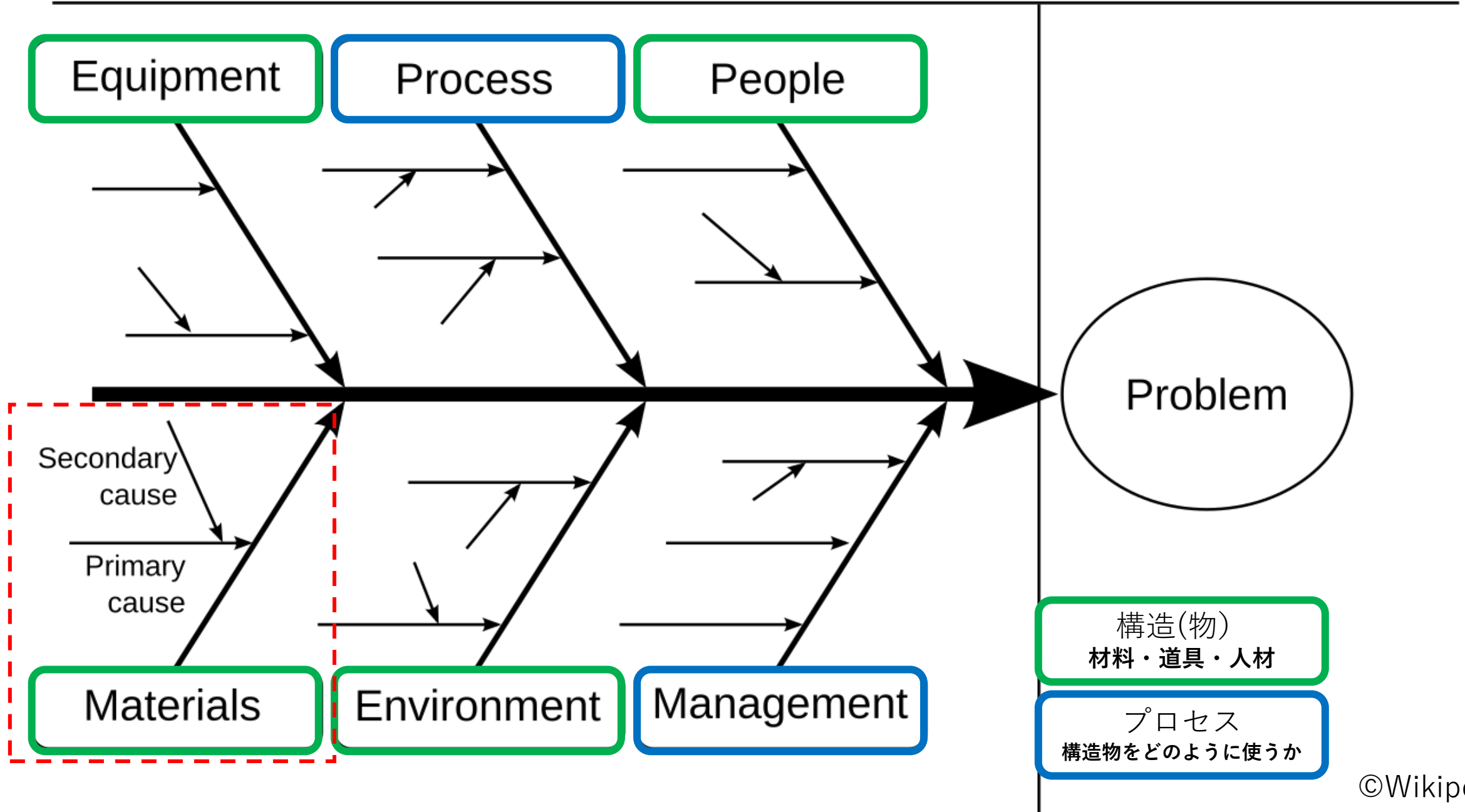
「モノ(物)」として足りないものがある
設備、材料、地理的位置が整っていない
ヒト(人材・教育程度) も物としてとらえる
原資としてのお金

プロセスに問題があるのか？

やり方・手法・手技に問題があるのか
材料や道具・設備の使い方が下手なのか
ヒト・チームの使い方がまずいのか

Cause

Effect



うまいもんが
食べたい
(目的)

目的

結論・アウトカム

構造→プロセス→アウトプット(結果)

インプット
構造(物)

プロセス

アウトプット (アウトカム)

食材
包丁
まな板
布巾
わさびおろし
食器
など



最高の技

写真提供
神戸・しげ松
重松良三氏



旨い!
(アウトカム)

「プロセス」とは、「インプットをアウトプットに変える」こと

